

資産運用レポート：あの株は今

1 はじめに

下表をご覧ください。2017年12月末における私の株式ポートフォリオです。

小型株が過熱していたため、投資資金の10%程度を株式に振り向け、残りは現金で保有していました。あくまで打診買いのレベルです。

その後、翌2018年1月に急騰した小型株は、1月末に天井を打って、坂道を転げ落ちるようになり下げ始めました。持株のチャートも次々と崩れていきます。

経験則から「このままでは含み益が吹き飛び、最悪のケースでは含み損になる」と判断した私は、2018年8月に全銘柄を売り切りました。

9月以降も株価は下げ止まる気配を見せません。12月にはクリスマス暴落が起こり、最悪の状況で2018年を終えました。

当時は「売っておいて良かった」と胸をなでおろしたものの、中長期的にこの投資判断は正解だったのでしょうか。

今回の資産運用レポートでは「2018年に売ったあの株は、今、どうなっているのだろうか」を検証してみます。

★2017年12月末のポートフォリオ

コード	銘柄	株数	買付単価	買付金額	株価	評価額	損益	率
1	1717 明豊ファシリティワ	100	352	35,200	478	47,800	12,600	35.8%
2	1994 高橋カーテンウオー	300	623	186,900	697	209,100	22,200	11.9%
3	2925 ピックスコーポレー	200	1,389	277,800	2,041	408,200	130,400	46.9%
NISA計				499,900		665,100	165,200	
4	1438 岐阜造園	100	1,313	131,299	1,281	128,100	-3,199	-2.4%
	1717 明豊ファシリティワ	200	349	69,750	478	95,600	25,850	37.1%
	1994 高橋カーテンウオー	100	609	60,850	697	69,700	8,850	14.5%
5	3261 グランディーズ	800	452	361,800	459	367,200	5,400	1.5%
6	3297 東武住販	300	1,143	342,797	1,423	426,900	84,103	24.5%
7	3359 cotta	100	1,074	107,399	1,208	120,800	13,401	12.5%
8	3480 ジェイ・エス・ビー	100	4,263	426,293	4,320	432,000	5,707	1.3%
9	3641 パピレス	100	1,955	195,499	1,991	199,100	3,601	1.8%
10	3665 エニグモ	100	1,063	106,299	1,099	109,900	3,601	3.4%
11	3895 ハピックス	300	1,024	307,211	1,040	312,000	4,789	1.6%
12	3981 ビーグリー	100	1,764	176,399	1,778	177,800	1,401	0.8%
13	6076 アメイズ	1,000	706	706,422	1,506	1,506,000	799,578	113.2%
14	6547 グリーنز	100	1,399	139,899	1,654	165,400	25,501	18.2%
15	7813 プラッツ	100	3,013	301,270	3,190	319,000	17,730	5.9%
特定口座計				3,433,187		4,429,500	996,313	
合計				3,933,087		5,094,600	1,161,513	29.5%

注：株式分割は調整していない